

胃潰瘍予防効果が明らかに

ビルベリーエキスで確認

わかさ生活

わかさ生活(京都市下京区、☎075・213・8311)は、岐阜薬科大学原英彰教授との共同研究で、ビルベリーの抗酸化力が胃粘膜を保護し、さらに胃潰瘍の原因物質の増加を抑制することで、胃潰瘍の予防能力を持つことを確認した。

その結果、ビルベリーエキスを事前に摂取させたマウスでは胃潰瘍の発症が抑制された。ビルベリーエキスが胃潰瘍の原因となる胃組織の脂質過酸化を防ぐことを確認、ビルベリーエキスに含まれるアントシアニンが、胃潰瘍の原因である活性酸素を消去するためであると考察している。

胃潰瘍はストレスや暴飲暴食が元で起きる疾病で、昔から夏目漱石をはじめ多くの日本人を苦しめてきた病気である。現在十二指腸潰瘍と合わせて52万人の患者があり、日本人の成人の約26%が過去3ヵ月以内に胃の症状を経験し、約9%のヒトは日常的に胃の症状で悩んでいるといわれている。

アイケアで抜群の認知を誇るビルベリーに新たな健康訴求が確認されたことで利用が進むと期待される。

同社が販売するビルベリーサプリメント「ブルーベリーアイ」は今年、優れた製品に贈られるモンドセレクションを7年連続で受賞し、さらに金賞または最高金賞を3年連続で達成した商品にのみ与えられる「国際優秀品質賞」を受賞し高く評価されている。